





Tomorrow + GAIA

「明日」

「ギリシャ神話の大地の女神」を語源とし、 「ひとつの巨大な生命体として考えられた 地球」を表しています。

ティーガイアは新しい時代を支えるための2つの事業(コンシューマ事業、法人事業)を展開。

人と人とのコミュニケーションはもちろん、人と企業、企業と企業まで、

グループ企業との連携も強化しながら、新たなソリューションを提案し、

豊かな未来のために価値を創造し続ける企業グループへと発展していきます。

社名の由来

社名には、「明日(未来)に向かって誠実に挑戦し、全世界の人々の生命を育む、 地球のような雄大な企業を目指す」という意味が込められています。 この由来は、当社のキャッチフレーズ「未来を拓く、明日への飛躍」にも反映されています。

コーポレートマークについて

T-GAIAのコーポレートマークは、頭文字「TとG」をモチーフにデザインされた未来的で斬新なマークです。光輝く「T」を核としてそこから広がるダイナミックな「G」は若く力強い「行動力」と「勢い」を 強調しており、未来に向かって挑戦し続ける「積極性」と「革新性」を表しています。ダイナミックでスピード感溢れるこのマークは、急速に変化する社会の中で常に強いリーダーシップをとり、世界を 牽引していく姿をイメージしています。

Contents

1 Introduction

- 1 プロフィール
- 2 企業理念・ありたい姿 6 ティーガイアの歩み
- 3 社長あいさつ

8 コンシューマ事業

13 法人事業

- 4 ティーガイアの事業
- 5 ここにもあそこにもティーガイア
- 7 数字で見るティーガイアの強み

17 サステナビリティ

- 18 マテリアリティ
- 23 人財に関する取り組み
- 19 社会への取り組み
- 26 環境への取り組み
- 21 取引先への取り組み
- 27 コーポレートガバナンス
- 22 DXに関する取り組み
- 29 社外からの評価

30 会社概要

企業理念

TGビジョン | わたしたちの目指す姿

● 新たなコミュニケーションの提案を通じ、お客様に感動・喜び・安心を提供します。

TGミッション わたしたちの使命

- 社員とその家族を大切にし、働く喜びを実感できる企業であり続けます。
- ビジネスパートナー・地域社会・株主と強い信頼関係を築き、ともに発展し続けます。
- リーディングカンパニーとして、変化を先取りし、新たなビジネスに挑戦し続けます。

TGアクション わたしたちの行動指針

- 「ありがとう」を超えるサービスを追求します。
- ●情熱とスピード感を持ち、積極果敢に挑戦します。
- コミュニケーションを大切にし、風通しの良い職場をつくります。
- 多様性を尊重し、最高のチームワークを実現します。
- プロフェッショナルとして日々の自己研鑽に努めます。
- いかなるときも高い倫理観に基づき誠実に行動し、コンプライアンスを徹底します。

ありたい姿

「つなぐ想い」でお客様の未来を創造し、 社会に貢献する企業グループへ



企業理念解説

TGビジョン ~わたしたちの目指す姿~

わたしたちが提案・提供するのは、単なるモノにとどまらず、お客様のライフスタイルに合わせた新たな 便利さ・楽しさ・豊かさをもたらす、最適なコミュニケーションツールやサービスであり、それらを通して 未来をつくっていくことを表現しています。

TGミッション ~わたしたちの使命~

当社の一番の資産である「人財」に対して、社員だけでなくその家族やパートナー、社員を取り巻く環境 (=プライベート)まで大切にし、社員が仕事を通じて自己実現や成長を実感できる企業文化をつくります。 当社と、当社にとって大切な存在であるすべての関係者が、互いに信頼し合い、Win-Winで持続的に発展することを重視しています。また、業界No.1として、社会の変化やニーズをいち早く読み取り、自ら時代を切り拓いていくことを表現しています。

TGアクション ~わたしたちの行動指針~

プロフェッショナルとして日々の自己研鑽に努め、今までになかった感動・喜び・安心を感じてもらえるサービスを自ら考え求め続け、それらをお客様へ提供するために熱い想いを持って、失敗を恐れず、諦めず、攻めの姿勢で、機敏に行動し実現します。

また、社員同士の属性にかかわらず互いを尊重し自由に意見を言い合い、高め合える職場を自ら積極的につくりだし、最高のパフォーマンスを発揮することが大切だと考えます。

最後にコンプライアンスについて、ただ法令を守れば良いというものではなく、日々求められる事項が変化しています。仕事やプライベートを問わず、家族や大切な人にも胸をはって説明できるような、良識のある行動が重要であることを表現しています。

ありたい姿解説

「ありたい姿」は、企業理念や当社の外部環境をふまえ2024年に策定された長期的な将来ビジョンです。

私たちは、強みである全国の人財と拠点を最大限に活かして、事業を通じた社会貢献を行います。 さまざまなお客様と深くつながり、その想いを理解し、それをもとに、企業理念にある「感動・ 喜び・安心」を提供していくことが私たちの使命であると考えています。 T-GAIA 会社案内・サステナビリティレポート2025



旧財閥系三商社の携帯電話販売会社を母体として発足した当社は、2025年度から ベインキャピタルの子会社として新たな一歩を踏み出しました。

新たなパートナーとともに、コンシューマ事業では今後も携帯電話販売代理店の 最大手として、全国の携帯ショップを通してのサービスをより高めていきます。また 法人事業では企業のDX推進をサポートしていきます。さらにこれらの事業を通じ、地域 の皆様に寄り添ったサービスを提供します。

2024年4月に、当社のありたい姿を

─「つなぐ想い」でお客様の未来を創造し、社会に貢献する企業グループへ ─ としました。

近年、スマートフォンへのAI搭載等の技術進化により、リアルとオンラインの価値観 が大きく変わり、新たな価値を生み出す可能性が広がっています。

この変化する環境下、さまざまなお客様と深くつながり、その想いを理解し、当社の 企業理念にもあります、「感動・喜び・安心」を提供していくことが私たちの使命である と考えています。

お客様目線であるマーケットインの視点を持ち、当社の強みである全国の人財と 拠点を最大限に活かして、各事業を通じた社会貢献を行っていきます。

当社は、今後もお客様や社会から高い信頼を得て、より一層の企業価値向上に努め てまいる所存でございます。

ご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 石田 將人

ティーガイアの事業

ティーガイアは、携帯電話販売で国内最大手。 暮らしの様々な場面で、人と人、人と企業、企業と企業をつないでいます。





法人事業

T-GAIA 会社案内・サステナビリティレポート2025

ティーガイアの歩み

当社は2008年に、旧財閥系三大商社を母体に持つ(株)エム・エス・コミュニケーションズと(株)テレパークの対等合併により生まれました。

通信事業者の一次代理店の国内最大手として、多数の販売チャネルを通じ、お客様の豊かなスマートライフをサポートしています。

設立から、法人向け携帯電話販売、個人向け携帯ショップ運営、コンビニエンスストア向けPIN・ギフトカードの販売、携帯アクセサリーの販売、法人向けモバイルソリューションへと、社会の変化に合わせ てコアビジネスを中心に、事業を拡大しています。



数字で見るティーガイアの強み

業界トップ

携帯電話等販売シェア

(2025年3月期累計)

No.

(株式会社MM総研調べ)



多様なお客様とのつながり

法人顧客数

約**24.300**社



全国に拡がる販売拠点

グループ販売拠点数

(2025年4月末時点)

1,535 례

(量販店・併売店・アクセサリーショップ等含む)



PIN・ギフトカード 取扱店舗数

(2025年4月末時点)

59,483暗



多様な人財

従業員数

(連結2025年3月末時点)

5,111



携帯電話販売のプロフェッショナル

(2025年3月末)

2,626%



コンシューマ事業

CONSUMER BUSINESS

当社は、個人や家庭向けの商品・サービスを提供するコンシューマ 事業を全国に展開しています。お客様にとっての「感動・喜び・安心」 へとつなぎ、「ありがとう」を超えるサービスを提供します。

また、地域が抱える社会課題や健康課題について、当社のアセット を最大限に活用しお困りごとを解決します。



○ コンシューマ事業

■モバイル事業

■全国1,535店舗の幅広い販売網

通信事業者の一次代理店として、携帯電話やタブレット、スマートデバイス関連商品 およびコンテンツサービスなどを、全国各地の販路を通じて販売しています。









※ au は UQ モバイル、ソフトバンクはワイモバイル店舗含む



中 直 営 31 代理店 36 量販店 9

九州 直 営 41 代理店 147 量販店 36 兀 围

直 営 12 代理店 15 量販店 5

全 国

直 営 353 代理店 651

量販店 531

(2025年4月末時点)

(アクセサリーショップ、ECサイト含む)

直 営 11

代理店 6 量販店 9

西

直 営 42 代理店 137 量販店 62

直 営 47

代理店 94 量販店 29

代理店 ()

量販店

北海道

直 営 25 代理店 4

量販店 21

直 営 31 代理店 33

量販店 19

関東

直 営 106 代理店 179

量販店 340

○ コンシューマ事業

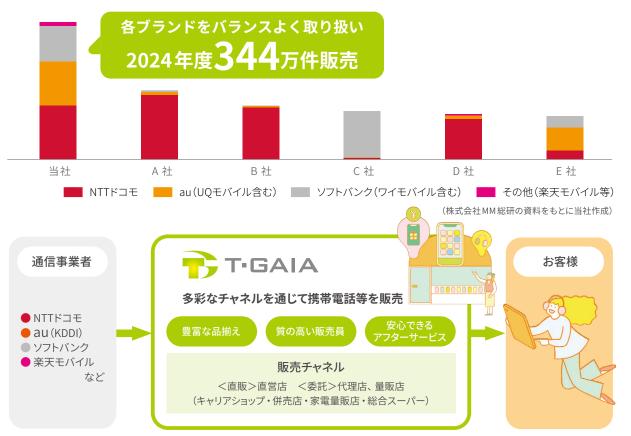
■モバイル事業

携帯電話等販売のリーディングカンパニー

当社は、携帯電話販売代理店の国内最大手として、主要通信事業者からの信頼のもと、柔軟かつ創造性あふれる販売戦略を積極的に推進し販売代理店様と強いパートナーシップを築き、地域特性に合わせた店舗運営を実施しています。

これからも、当社の原点であるお客様の声を大切にし、その声をサービスの改善に活かしながら、企業理念にある「ありがとう」 を超えるサービスの提供に取り組んでいきます。

2024年度携帯電話等販売 NO.1





会社概要



様々なキャリアパスが可能

新人スタッフ・クルー (1年目)

価値提案研修 接客研修 · 電話対応研修

○ コンシューマ事業

■モバイル事業

「ありがとう」を超えるサービスを 実現する人財育成

当社では、より質の高いサービス提供・店舗運営を行うため、販売スタッフの階層 や役割に応じた、さまざまな研修を実施しています。

新人スタッフ、一般スタッフ、中堅スタッフ、チーフ、副店長、店長まで、それぞ れの段階に応じて、ご指摘対応、電話応対、提案力、コミュニケーション、人財 育成、問題解決、マネジメントなど多岐にわたる内容を学びます。また、「OJTト レーナー(育成担当者)研修」など、育成を担うスタッフ向けのプログラムも用意 しています。

これらの研修を通じて、スタッフ一人ひとりの成長を支援し、当社の企業理念

にある「ありがとう」を超える サービスを提供します。



エリアリーダー スーパーバイザー 営業担当 (教育担当) (複数店舗の管理・監督) など 2025年度研修プログラム(抜粋) 新仟店長研修 店長 新任副店長研修 副店長 問題解決思考術研修 新任チーフ研修 チーフ コーチング研修 問題解決思考術研修 中堅スタッフフォロー研修 中堅スタッフ・クルー(3年目~) リーダーシップ研修 ニーズ深掘研修 雷話営業力研修 一般スタッフ・クルー(2年目~) ご指摘対応研修 新人スタッフ向け研修



コンシューマ事業部門 モバイル第三本部 直営統括部 信越直営統括チーム ソフトバンク諏訪 店長 清水直

Voice

私は2018年に中途入社し、福岡県のソフトバンクショップでチーフ・副店 長を経験し、2024年6月より長野県のソフトバンク諏訪の店長に着任しま した。店長として、スタッフ一人ひとりの個性を活かし、働く喜びを感じ られる店づくりをしたいと考え、スタッフとのコミュニケーションを何より も大事にしています。

当社の階層別研修は新人教育のサポートから店長研修までとても充実

しています。私は店長着任にあたり、階層別研修の新任店長研修を受講 しました。研修ではコーチングスキルなどを学び、一緒に受講した他店の 店長とスタッフとのコミュニケーション方法を共有し合うことで視野が広 がり、その後、安心して育成に取り組めています。

○ コンシューマ事業

■決済サービス事業

プリペイドカードやコード (PIN) 販売に加え、ギフトカードモールビジネスを全国のコンビニエンスストア販路を中心に展開しています。







© Nintendo

※ビットキャッシュ、 BitCash およびそのロゴ はビットキャッシュ株式会社 の登録商標です

■デジタルギフト事業

法人向けデジタルギフトサービス「あっとギフト」**を展開。多様なギフトの調達から、キャンペーン設計、CS対応を含めた運営まで一括提供し、販促や株主優待など幅広い用途に対応しています。

あっとギフト ▶ https://at-gift.jp/







ワンストップでサポート!

【あっとギフトについて】

※付与されるPayPayポイントは、PayPay/PayPayカード公式ストアでも利用可能です。出金・譲渡はできません。 本プログラムは株式会社ティーガイアによる提供です。本プログラムの内容についてのお問い合わせはAmazonではお受けしておりません。 株式会社ティーガイア (03-6409-4497) までお願いいたします。

Amazon、Amazon.co.jp およびそれらのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
「OUO カード Pay」もしくは「クオ・カード ペイ」およびそれらのロゴは株式会社クオカードの登録商標です。

■リテールサービス事業

● スマホアクセサリー・ウェアラブルデバイス・お取引先様サポート

オリジナルブランド「UNiCASE」や、「Urban Sophistication」など多彩なスマホアクセサリーの販売、「Fitbit」のECモールでのオフィシャルストア運営、法人向け健康経営の提案販売など、様々な販路を展開しています。また、お取引先企業様への店舗訪問や研修を通じて販売サポートにも注力しています。

UNiCASE ▶ https://unicase.jp/



■ヘルスケア事業

フェムテック

「わたしが、わたしと出会う場所」をコンセプトとしたフェムテックストア「FEMTECH LAB」を展開し、女性の健康課題に対する製品を提供しています。また、セミナーなどを通じて、女性活躍支援をサポートしています。

FEMTECH LAB ► https://femtechlab-online.com/

● ヘルスケア(予防・健康管理・リハビリ)

(株) 三菱総合研究所 (MRI)、当社、(株) Moffの3社協業で「OMO型健康づくり」サービスを提供し、健康課題や福祉課題解決を実現します。また、高齢者運転免許更新時の「認知機能検査体験アプリ (MOGI)」も展開しています。



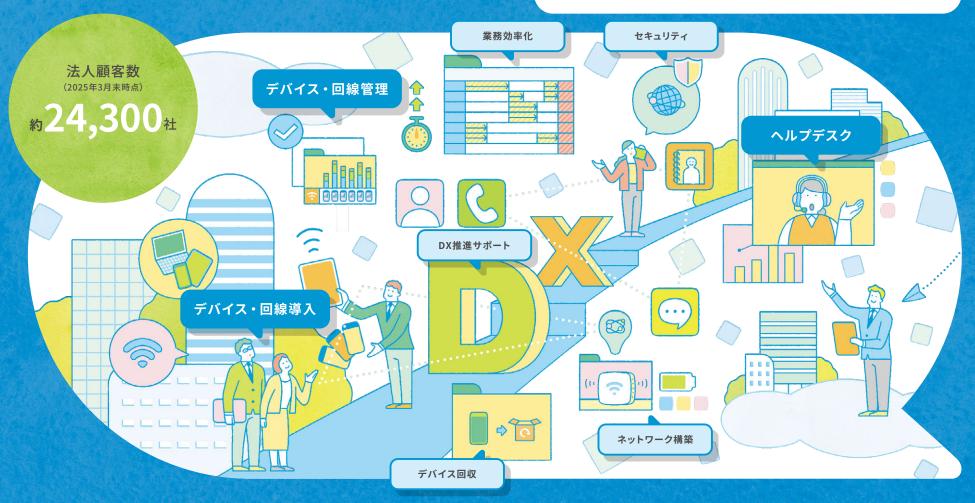
FEMTECH LAB



法人事業

ENTERPRISE BUSINESS

スマートフォンやタブレット、PCなどの各種デバイス販売や回線契約 に加え、それらの導入支援、ヘルプデスク、運用・保守、回収まで ワンストップサービスを提供します。また、長年培ってきたノウハウ を活かし、企業規模や業種・業態問わずさまざまなお客様に最適な ソリューションを提供し、お客様のDX推進を強力にサポートします。



T-GAIA 会社案内・サステナビリティレポート2025 Introduction コンシューマ事業 法人事業 サステナビリティ 会社概要

→ 法人事業

業界No.1の強みを活かし、ニーズにあったご提案でお客様のお困りごとを解決

ティーガイアの強み

マルチキャリア・マルチベンダー

携帯電話・固定通信問わず、様々な通信キャリアや各種デバイス・ サービスを取り扱っています。















マルチデバイス

スマートフォンやタブレット、PCに加え、Wi-Fiルーターや中古 端末も取り扱っています。



全国のサポート拠点



LCMによるワンストップ・ソリューションを提供

新たなソリューション商材・サービスの提供でICT化推進を支援します。

スマートフォンやタブレットといったスマートデバイスの急速な普及と、企業のICT化に伴い、それらのデバイスの適切な運用管理が企業にとって大きな課題となっています。

そこで当社は、お客様それぞれのニーズや社内環境に合わせたLCM (Life Cycle Management) によるワンストップ・ソリューションを提供。

企業規模や業種・業態問わず最適なプランの提案からデバイスの導入、活用やアップデートまでを一元管理することで、業務効率化を含め総合的にサポートしています。





○ 法人事業

06 リプレース

- ●マルチキャリア、マルチデバイスの買取、回収サービスを提供
- ●高セキュリティルーム内でのデータ消去とエビデンス提供 不要デバイス回収サービス



https://www.t-gaia.co.jp/biz/service/catalog/Smart_Collection

05 | 運用

- ●マルチキャリア、マルチデバイス対応のヘルプデスク/ BPOサービスを提供
- 年中無休による紛失ヘルプデスク対応
- ●オリジナル端末補償サービス提供

デバイス交換サービス



TG Device Care ▶

Device https://www.t-gaia.co.jp/biz/ service/catalog/TG_DeviceCare

当社子会社 コールセンター等ITのトータルサポート



PCテクノロジー ▶ https://www.pct.co.jp/

01 コンサル

- 現地訪問の上、ご利用状況や環境における現状把握を行い、個社に合わせた最適な製品、 サービスを選定・提供
- ●企業のデジタル化(DX)を推進するためのインフラ整備、ハードウェア・ソフトウェア導入、構築、運用支援

T-GAIA Smart T-GAIA Smart SUPPORT SUPPORT

デバイス導入・運用一括サポートサービス

https://www.t-gaia.co.jp/biz/service/catalog/T-GAIA_Smart_SUPPORT

当社子会社 ITインフラ/ソリューションプロバイダー



InfiniCore ▶ https://www.infinicore.jp/

InfiniCore

02 | 導入

- ご利用環境に応じ、ネットワーク機器導入・構築はもちろ ん、最適なデバイス/通信キャリアを選定・提供
- ●モバイルやPC等のマルチデバイスキッティング対応

法人向け格安MVNOサービス



movinoline ► https://www.t-gaia. co.jp/biz/service/catalog/movinoline

法人向け光回線サービス



TG光 ► https://www.t-gaia.co.jp/ biz/service/catalog/tghikari

モバイル端末の短期レンタルサービス



TG mobile Rental ▶ https://www.t-gaia.co.jp/ biz/service/catalog/TG mobile Rental

04 | 管理

- ●マルチキャリアの支払代行に加え、通信費やIT資産管理が可能
- ●ワークフローにも対応した受発注システムを提供

法人向け回線一括管理サービス



movinostar ▶ https://www.t-gaia.co.jp/biz/service/catalog/movinostar

03 | 活用

業務効率化/セキュリティアプリの提供

各種アプリケーションやMDM環境構築

ビジネスチャット

モバイルデバイス管理 (MDM) 総合アプリケーション





Harmony Mobile

法人向けモバイルセキュリティ

LINE WORKS >

https://www.t-gaia.co.jp/biz/ service/catalog/LINEWORKS

CLOMO ▶

https://www.t-gaia.co.jp/biz/ service/catalog/CLOMO

Harmony Mobile ▶

https://www.t-gaia.co.jp/biz/ service/catalog/Harmony Mobile

T-GAIA

Life Cycle Management

→ 法人事業

まるっと情シス

企業のDX推進が広がっていく中で、コストの制約やデジタル人材・IT専門知識の不足が原因で、DXが進まないことが多くの企業にとって大きな課題となっています。 当社はITリソースが限られた企業の課題を解決するため、IT資産の調達から運用管理・ヘルプデスク対応までを一括して支援する、「まるっと情シス」を2025年6月にリリースしました。







まるっと情シス ▶ https://www.t-gaia.co.jp/biz/service/catalog/marutto



法人事業部門 ソリューション本部 ソリューション開発部 まるっと情シス推進チーム 野村 尚男

Voice

「まるっと情シス」は、当社がこれまで培ってきたモバイル端末の調達、初期設定、契約サポートといった導入支援に加え、IT資産の管理や運用といった"導入後"の業務領域までをカバーする新しいサービスです。

これまで企業の中で属人化する傾向にあった資産台帳の整備や、社内からの問い合わせ対応、アカウント・利用環境の管理など、煩雑な業務を当社が引き受けることで、IT担当の方々が本来の業務に専念できる環境づくりを支援しています。

現在はサービス立ち上げ期として、実際の現場から寄せられた声をもとに、対応範囲や進め方の改善を重ねています。

目指しているのは、企業の中で"自然に使われ、信頼される存在"となること。

これまで現場で培ってきた実行力と理解力を強みに、IT運用の負担を "まるっと"引き受けることで、当社ならではの価値をお客様に提供していきます。

サステナビリティ

SUSTAINABILITY

当社グループは、多くのステークホルダーの皆様との共通価値を 創造し、社会の持続的な成長に貢献することを経営の最重要課題 と位置づけています。

「ティーガイアグループサステナビリティ方針」のもと、グループー丸となってサステナビリティに取り組んでいます。

お客様の快適なスマートライフや、企業・自治体のお取引先様のDX 推進など、当社グループのサービスは多くの方々の未来をサポートし ています。私たちはこれからもお客様の課題と真摯に向き合い、お 客様に新たな感動・喜び・安心をお届けし続けることで、社会の持 続的な成長に貢献していきます。



サステナビリティ基本方針

環境方針

社会方針

コーポレート・ガバナンス方針

ティーガイアグループCSR調達方針

ティーガイアグループ人権方針

ティーガイアグループカスタマーハラスメント方針

サステナビリティに関する方針 ▶ https://www.t-gaia.co.jp/corp/sustainability/policy.html



T-GAIA 会社案内・サステナビリティレポート2025 Introduction コンシューマ事業 法人事業 サステナビリティ 会社概要

マテリアリティ

当社の中長期のありたい姿「『つなぐ想い』でお客様の未来を創造し、社会に貢献する企業グループへ」に向けて、取り組むべき5つの課題を「TGマテリアリティ」と名付けています。TGマテリアリティの解決だけでなく、関連するSDGs達成にもつながるよう、全社一丸となって取り組んでいます。また、各項目にKPIを設定しており、KPIの進捗状況を定期的に観測し、改善を図っています。

マテリアリティKPI ► https://www.t-gaia.co.jp/corp/sustainability/material_issue.html

小項目 TGマテリアリティ SDGs取り組み項目 ●ビジネスを通じた地域社会との共生 地域社会の一員として 01 P.19 ▶ お客様満足度の向上と感動体験の提供 共通価値を創造 持続可能なサプライチェーンの構築 取引先との協働による P.21 ▶ ●取引先とのさらなる関係深化 持続的な発展 デジタル活用による豊かな暮らしの実現 事業戦略に連動した人財ポートフォリオの構築 多様性の尊重と ●DEIBの実現 働きがいの追求 エンゲージメントの醸成 ●温室効果ガス排出量の削減 環境問題・気候変動への P.26 ▶ ●再生可能エネルギー事業の推進 積極的な取り組み ●当社ネットワークを活用した災害時の支援 コンプライアンスの徹底 コーポレートガバナンスの高度化 • ガバナンスの維持・高度化 情報開示の充実

社会への取り組み

01

地域社会の一員として共通価値を創造

取り組み方針

当社は事業を通じて社会課題を解決する「TGマテリアリティ」の「地域社会の一員として共通価値を創造」において、「ビジネスを通じた地域社会との共生」「お客様満足度の向上と感動体験の提供」「誰一人取り残されないデジタル社会の実現」を掲げています。

このマテリアリティを解決するためには、各地域・自治体と密接に連携できる体制が必要と捉えており、当社の全国各地に拡がる営業拠点・販売拠点では、地域のインサイダーとして多様なステークホルダーとの地域課題解決事業をコーディネートしていきます。

デジタルデバイドの解消

ICT化が急速に進む現代において、高齢者や、ICTに不慣れな方々など、情報格差(デジタルデバイド)の問題が顕在化しており、すべての人々が安心してデジタル技術を活用できる社会の実現が求められています。

こうした社会的課題の解決に向けて、当社は全国の携帯ショップ*を通じて、 総務省の「デジタル活用支援推進事業」に参画し、スマートフォンを活用した 行政サービスに関する講習会を開催しています。

また、自治体から直接受託して、出張でスマホ教室も開催しています。

これらの取り組みを積極的に推進してデジタルデバイド解消を図るととも に、「誰一人取り残されないデジタル社会の実現」に貢献します。

※ドコモショップ、auショップ、ソフトバンクショップが対象

■2024年度自治体直接受託講座支援推進事業連携自治体

1都1府4県 12自治体

東京都:北区、豊島区 茨城県:神栖市

愛知県:半田市、安城市 大阪府:和泉市 奈良県:生駒市

福岡県:宗像市、朝倉市、須恵町、筑紫野市、筑前町



九州支社九州営業一部営業第1チーム ドコモショップ大淀店副店長

日髙真由美

Voice

通信業界に携わって29年、当社のモバイル事業に所属して13年になります。まさに"通信ひとすじ"で奮闘してきました。今では、自分の子どもより若い仲間たちと働く毎日が、私の元気の源です。

私の転機は、スマホ教室の担当になったことでした。「これこそ私の天職!」と感じ、 地域のお客様にスマートフォンの使い方をお伝えすることに情熱を注いできました。方 言を交えて親しみやすい雰囲気づくりを心がけ、「先生」と呼ばれる喜びを感じながら、 毎回楽しく教室を開催しています。

認知症への取り組み

日本の高齢化が進む中、「認知症」を患う高齢者が増加し、社会全体での対応が不可欠となっています。

こうした「認知症」に対して、地域や家庭での支援はもちろん、企業において も正しい知識の普及や支援策の導入を通じて、持続可能な社会の実現に貢献 する姿勢が求められています。

そこで当社は2024年度に、直営店舗の店長を対象に「認知症サポーター研修」の受講を進めました。さらに、2025年度においては直営店舗スタッフを対象

に、当社独自の研修を実施することで、 認知症に対する理解を深めていきます。

当社は企業理念に【「ありがとう」を 超えるサービスを追求します】と掲げて おり、店舗へ来店される多様なお客様 へのサービスを追求するため、「認知 症」への取り組みを推進していきます。



特に印象深いのは、第一生命様とコラボで実施した出張スマホ教室です。宮崎県内の営業所を訪問し、災害対策講座や地元で使えるポイ活講座*など、地域の方々にとって身近なテーマで実施しました。参加者の皆様からは「楽しく学べた」とご好評をいただき、地域に喜ばれる活動として自信につながりました。これからも、持ち前の明るさと親しみやすさで、地域の皆様のデジタルライフを支え、笑顔あふれる社会づくりに貢献していきたいと思います。

※買い物などによってポイントを貯めたり、貯めたポイントの活用方法を学べる講座

○ 社会への取り組み

▶次世代を担う子どもたちへの取り組み

■全国直営店で「こども110番のお店」活動実施

当社は地域の子どもたちが安心・安全に暮らせるための「こども110番のお店」活動へ賛同してい ます。「こども110番のお店」は、店舗にステッカーなどを掲示し、地域の子どもたちが危険に遭遇 した際に、助けを求めて飛び込める「緊急避難先」として、駆け込んできた子どもたちの保護や必 要に応じて警察や学校などへ連絡を行う活動です。当社が運営する携帯ショップをはじめとした 全国直営店*において、活動を実施しています。

※インショップや地域の基準に満たない立地などによる実施不可店舗を除く





01

地域社会の一員として共通価値を創造

■e-ネットキャラバン

当社は、子どもたちの安心・安全なインターネット活動を支援する「e-ネットキャラバン」活動に 参画しています。

「e-ネットキャラバン」は総務省、文部科学省のご支援のもと、インターネットを利用するうえで の危険の実態を正しく知らせ、トラブルを未然に防ぐための啓発活動です。

2025年4月1日現在、当社には全国の携帯ショップスタッフを中心とした378名のe-ネットキャラ バン認定講師が在籍しており、保護者や教職員、小学生から高校生までを対象に、インターネット やスマートフォンの安心・安全な利用を促進する活動に積極的に取り組んでいます。

■2024年度講座実績

講座実施件数(累計)

31回

受講者数(累計)

6,987名



e-ネットキャラバン開催風景

■2024年度講座実施状況(一部抜粋)

所在地	学校名	受講者数
北海道	札幌市立新発寒小学校	児童95名 保護者90名 教職員3名
長野県	東海大学付属諏訪高等学校	生徒325名 教職員12名
岐阜県	岐阜市立長森中学校	生徒800名 教職員40名
大阪府	吹田市立南千里中学校	生徒380名 教職員25名
徳島県	徳島市津田中学校	生徒270名 教職員20名
鹿児島県	鹿児島県立伊集院高等学校	生徒550名 教職員50名

取引先への取り組み

02

取引先との協働による持続的な発展

サプライチェーンマネジメント

当社グループは、持続可能な社会の実現に向けて、サプライチェーン全体を対象とする「ティーガ イアグループCSR調達方針」および「CSR調達ガイドライン」を策定しています。

取引先へ本方針・ガイドラインを周知し、ご理解いただくことで持続可能な社会を目指していき ます。

ティーガイアグループCSR調達方針 ► https://www.t-gaia.co.jp/corp/sustainability/policy.html#anc2

CSR調達ガイドライン▶ https://www.t-gaia.co.jp/corp/sustainability/pdf/csrProcurementGuidelines.pdf



取り組み

■CSR調達アンケート

当社は取引先のCSR調達の取り組み状況の理解を目的に、「ティーガイアグループCSR調達方針」に定める各項目の実施状況を 調査するアンケートを行っています。2024年度は、当社グループの仕入先や当社代理店に対してアンケート調査を実施しました。 また、取引先のCSR調達の取り組みを促進するため、アンケートの結果や当社の取り組みを共有するフィードバック資料を提供しま した。アンケートの結果、各取引先の回答からは大きな課題発見には至りませんでした。今後も取引先との協働を通じたサプライ チェーン全体のCSR調達を推進していきます。

■代理店への取り組み

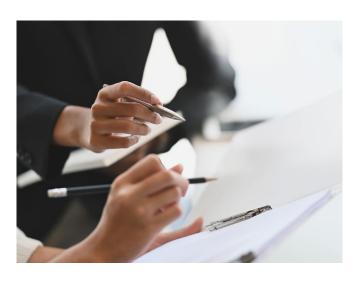
当社における重要なビジネスパートナーである代理店に対して、代理店とその従業員が安心して活動できる環境の実現を目指し、 さまざまな取り組みを行っています。

●店舗診断

法令やルールに沿って正しく店舗運営されているか確認しています。

コンプライアンス研修

販売に携わるスタッフ向けに、コンプライアンス意識向上を目的としたeラーニングを提供しています。



T-GAIA 会社案内・サステナビリティレポート2025 Introduction コンシューマ事業 法人事業 サステナビリティ 会社概要

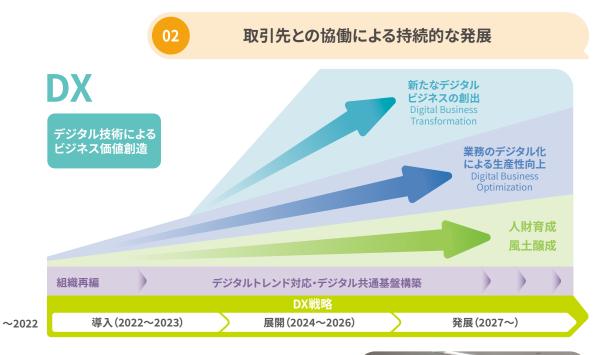
DXに関する取り組み

新たなデジタルビジネスの 種を芽吹かせる展開期

当社は、DX戦略のありたい姿を「ヒト・技術・情報の循環によりさらなる高度化を進める」としデジタル人財の育成強化、デジタル共通基盤の構築、デジタルトレンド対応を進め、新たなデジタルビジネスの創出と業務のデジタル化による生産性向上を目指しています。

2023年までを「導入期」、2024年~2026年を「展開期」、2027年以降を「発展期」と位置付けています。

「導入期」で築いたDXの基盤をもとに、「展開期」にあたる現在は、 業務のデジタル化による生産性の向上や新規のデジタルビジネス創出を 進めており、直近では全社AI推進も実施しています。



■当社のデジタル人財育成

デジタル人財を継続的に生み出す仕組みを構築し、常にビジネスとデジタルを連動させた人財育成を行っています。

具体的には、全社員を対象とした研修でITリテラシー向上を進めるとともに、デジタル人財育成・活用機関「Digital Hub」にてデジタルリーダー、エンジニアを育成しています。



人財に関する取り組み



多様性の尊重と働きがいの追求

全社員がワクワクしながら働ける環境づくりを実現し、社員とともに成長し続ける

当社グループは、1992年の創業当初より「人」を経営の中心に据えてきました。人と人、人とデジタルをつなぎ、ありたい姿を実現していくためには、お客様が求める価値の本質を理解し、寄り添い、行動することが大切だと考えています。これを当社の社員が果たすべき重要な役割として、人的資本の価値を最大限に引き出し、企業価値向上に向けた経営を実現するために、当社は「DEIB*の実現」「事業戦略に連動した人財ポートフォリオの構築」「エンゲージメントの醸成」という3つの柱を中心に人財戦略を展開しています。



DEIB^{*}の実現

- 女性活躍推進
- シニア活躍推進
- 多様性を理解・尊重する企業 文化の深化

事業戦略に連動した 人財ポートフォリオの構築

- 求める人財像に即した採用
- ○リスキル、スキルアップ支援
- ○デジタル人財育成



人財戦略の「ありたい姿」

全社員がワクワクしながら 働ける環境づくりを実現し、 社員とともに成長し続ける



エンゲージメントの醸成

- 自律的なキャリア形成支援
- ウェルビーイングの実現
- ○社員一人ひとりの働きがいの追求





※ DEIB(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging)とは、多様な人財がありのままの個性を認め合い、誰もが公平に活躍するためのチャレンジや成長の機会が得られ、心理的安全性の高い職場で個々が輝き、一体感や信頼感を持って帰属する企業文化を醸成すること



T-GAIA 会社案内・サステナビリティレポート2025 Introduction コンシューマ事業 法人事業 サステナビリティ 会社概要

◯ 人財に関する取り組み

採用・人財育成

当社は、社員のキャリア成長やリスキルの機会を提供し、自分自身の才能を最大限発揮できる場を設けることを目指しています。

■人財育成の取り組み

「社員が成長し、挑戦し続ける」を基本コンセプトに社内研修制度「TGトレーニングプログラム」を設けています。

階層別研修

販売スタッフ向け研修

詳細は P.11▶

デジタル人財育成プログラム

詳細は P.22▶



■採用サイト

採用情報については、各サイトをご覧ください。

新卒採用 ▶ https://www.t-gaia.co.jp/recruit/fresh/

障がい者採用 ▶ https://www.t-gaia.co.jp/corp/recruit/disability/

キャリア採用

ショップスタッフ採用 ▶ https://www.t-gaia.co.jp/corp/recruit/career/shopstaff.html

ソリューションスタッフ採用 ▶ https://www.t-gaia.co.jp/corp/recruit/career/solutionstaff.html

ジョブ・リターン制度 ▶ https://www.t-gaia.co.jp/corp/recruit/career/jobreturn.html

03

多様性の尊重と働きがいの追求

エンゲージメントの醸成

社員が仕事を通して充実感や満足感、確かな成長実感を得ることができる企業文化の醸成を目指し、中長期的にエンゲージメント向上を実現していきます。そのために社員が自分のありたい姿や目標・目的に向かって、自ら意思決定を行う「キャリア自律」をベースとした人財育成に取り組みます。

自己申告制度 「キャリアアセスメント」

> 定期的な 1on1MTGの実施

ポジティブフィードバックによる 成長促進



■エンゲージメントサーベイ

年に一度、社員に対し仕事に対する関与度やモチベーション、組織に対する信頼感を測ることを目的にエンゲージメントサーベイを実施しています。2024年度は、エンゲージメントサーベイの結果をもとに、経営層や関連部署での制度検討を実施するだけではなく、各職場改善を行うための「職場ディスカッション」や各職場の課題について、ライン管理職間で共有し、さらなるアイデアを出し合う「ライン管理職ディスカッション」を実施しました。



○ 人財に関する取り組み

DEIB

当社では、多様な背景や価値観などを持つすべての社員が、働く喜びを実感しながら活躍できる職場環境づくりを目指し、DEIB(ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン・ビロンギング)の実現に取り組んでいます。

■DEIB推進方針



わたしたちは、年齢、性別、国籍、障がいの有無、性的指向や性自認並びに性 表現、働き方などの違いにとらわれず、異なる考え方や価値観を持った人も尊重 し、各々の能力を最大限に活かすことで、イノベーション創出を図ります。



わたしたちは、これまでの社会構造によって生じた不公平な競争環境を是正する ために、個々の状況に合わせた適切な支援や調整を行うことで、出発点をそろ え、公平な活躍の機会を提供し、共に進化する企業文化を醸成します。



わたしたちは、仕事と生活の調和を図りながら活躍できる豊かな職場環境のもと、様々な背景に応じた多様で柔軟な働き方を推進・実践することで、ありのままの個性を認め合い、最高のパフォーマンスを発揮します。



わたしたちは、自分らしく活き活きと輝き、自律的な成長を実現できる安心・安全な居場所をつくることで、一人ひとりが誇れる組織への帰属意識と一体感を持って互いに信頼し合う職場を築き上げます。



多様性の尊重と働きがいの追求

■多様な働き方の実現

全社員がありのままの個性を認め合い、自分らしく活躍できる環境づくりを目指して、育児や介護、病気治療等との両立支援や障がい者雇用促進・定着支援、LGBTQ+対応を始めとする様々な施策に取り組んでいます。

女性活躍推進

仕事と家庭生活との両立支援

障がい者雇用促進・定着支援

LGBTO+対応

DEIB ► https://www.t-gaia.co.jp/corp/sustainability/social/deib.html

■健康経営

当社は、社員一人ひとりの働きがいと働きやすさの追求、企業価値の向上には社員の健康維持・ 増進を積極的に支援することが不可欠であると考え、2018年10月に【ティーガイア健康宣言】を策 定し、健康経営に取り組んでいます。

健康課題対応

メンタルヘルス対策

運動習慣の定着

健康経営▶https://www.t-gaia.co.jp/corp/sustainability/social/health management.html



法人事業部門 ソリューション本部 デジタルソリューション営業部 プリセールスチーム (西日本駐在) 安村 篤志

Voice

これまでの出産の際、同じくフルタイムで働く妻への負担が偏っていたことに後悔があり、4人目を機に7カ月間の育児休暇を取得しました。

業務負荷が高まる時期で悩みましたが、制度を活用することで次世代の選択肢を広げるきっかけになると考え、決意しました。

上司からは「業務は会社が考えることだから気にしなくて大丈夫!」と 心強い言葉をいただき、同僚のサポートもあり安心して休暇に入ることが できました。 休暇を通じて、これまで自分がいかに家族の生活に目を向けられていなかったかを痛感しました。また、家族の一員として把握すべきことに気づけたことはとても大きな収穫で、復帰後の生活にも意識の変化がありました。

当社には背中を押してくれる温かい環境があります。これから育児を迎える方には、ぜひ育児休暇の取得をおすすめします。私も今後は同僚のサポートに回りたいと考えています。

環境への取り組み

環境マネジメント

当社グループは、環境方針に則り、環境関連法規を遵守することはもちろん、事業活動における環境負荷の低減と、事業を通じて環境問題を解決することを目指しています。

当社はありたい姿の実現に向けて「環境問題・気候変動への積極的な取り組み」をマテリアリティに掲げ、事業環境全体を通して温室効果ガス排出量の削減や、再生可能エネルギー事業の推進により力を入れて取り組んでいます。

気候変動への対応

■カーボンニュートラル目標

当社は2040年のカーボンニュートラル達成を目指し、温室効果ガス排出量の削減や、主要電力の再生可能エネルギー化に取り組んでいます。

カーボンニュートラル目標

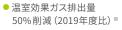


現在

中間目標



2030±



主要電力を再生可能エネルギーへ50%転換

GOAL



温室効果ガス排出量 100%削減(2019年度比)※

主要電力を再生可能エネルギーへ100%転換

2040年



※Scope1、2対象 (当社単体ベース)

04

環境問題・気候変動への積極的な取り組み

脱炭素社会に向けた取り組み

- ・当社直営店屋上・物流倉庫に太陽光パネルを設置
- ・当社・グループ会社で使用する電力を実質的に「再生可能エネルギー化」

地球温暖化対策への試みとして、当社の一部の直営店や物流倉庫の屋根に太陽 光パネルを設置しています。





当社は2024年度に使用した電力量に相当する非化石証書^{※1}を調達し、実質再生可能エネルギー化を達成しました。これにより同年度に恵比寿本社・支社・支店及び国内グループ会社にて排出した CO_2 約1,044t分が実質ゼロとなります。

そのうち、恵比寿本社で使用する電力については、滋賀物流倉庫にあるTGパワー発電所由来のトラッキング*2付FIT非化石証書を取得し、実質的に再生可能エネルギー化しています。

引き続き、省エネのさらなる推進に加え、再生可能エネルギー由来の電力の導入を進め、温室 効果ガス排出量の削減に努めていきます。

太陽光発電



滋賀物流倉庫 TGパワー発電所

電力

送配 事業者

環境価値

小売電気事業者



トラッキング付 FIT非化石証書



当社本社事務所

本社事務所使用の電力を実質「再生可能エネルギー化」

※1 非化石証書とは、再生可能エネルギーなどによる電力の環境価値を証書化したもの ※2 トラッキングとは、どこで発電されたものかを示す情報を付与したもの

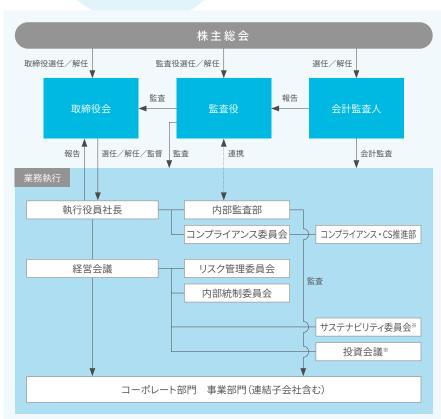
コーポレートガバナンス

コーポレート・ガバナンス推進体制

当社グループは、コーポレートガバナンスを「企業活動を律する枠組み」として捉え、全てのステークホルダーとの円滑な関係を構築し、その権利・利益を尊重します。

より良いガバナンス体制を構築・維持しつつ、事業活動の遂行に努めることが、企業としての使命であるとの認識のもと、「経営の透明性の確保」および「企業価値の向上」の両面から、制度を整え実効性を上げていきます。

コーポレート・ガバナンス体制模式図



※経営会議の諮問機関として設置しています。

05

コーポレートガバナンスの高度化

コンプライアンス・リスクマネジメント

当社グループは、法令遵守(コンプライアンス)を業務遂行上の最重要課題の一つと位置づけ、各種取り組みを実行しています。

■コンプライアンス推進体制

チーフ・コンプライアンス・オフィサー(CCO)を委員長とし、執行役員等の委員で構成する「コンプライアンス委員会」にて、コンプライアンスに関わる諸問題を討議し、改善活動につなげています。また、常設推進組織である「コンプライアンス・CS推進部」では、体制の整備・強化と社内啓発活動等を通じたコンプライアンス意識の維持・向上を図っています。

具体的な取り組みとして、「コンプライアンス規程」を制定し、「コンプライアンスマニュアル」を配布・教育することで、全役職員に対して当社の指針を示しています。また、コンプライアンス問題およびリスク情報の早期把握のために、社外組織や弁護士も含めた報告・相談ルートを複数設置しています。



コンプライアンスマニュアル

■個人情報保護

当社グループは、事業の健全かつ永続的な発展と企業価値の持続的な向上を目的に、事業活動に伴うリスクを能動的に管理しています。その取り組みの一環として、個人情報保護法よりも要求事項の高いプライバシーマーク(JIS Q 15001)の認定を受けており、これに準拠する形で「個人情報保護方針」をはじめとする規程、マニュアルを整備し、個人情報保護体制を構築しています。



プライバシーマーク

個人情報保護方針▶https://www.t-gaia.co.jp/corp/privacy/

T-GAIA 会社案内・サステナビリティレポート2025 Introduction コンシューマ事業 法人事業 サステナビリティ 会社概要

◯ コーポレートガバナンス

05

コーポレートガバナンスの高度化

人権への取り組み

当社グループは「人」を「人財」として経営の中心に置き、さまざまなサービスを通じてお客様へ感動・喜び・安心をお届けしています。

事業活動の全てが「人財」によって支えられている当社グループにとって、人権尊重はまさに基盤であり、社会と企業の持続的な成長・発展に欠かせない重要な要素と考えています。当社グループは、人権の尊重が企業にとって重要な社会的責任の一つであるという認識のもと、ティーガイアグループ人権方針を策定しています。

ティーガイアグループ人権方針 ▶ https://www.t-gaia.co.jp/corp/sustainability/policy.html#anc3

【人権デュー・デリジェンス

当社グループは、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」に則り人権デュー・デリジェンス*を実施しています。2024年度は、人権デュー・デリジェンスの一環として、当社グループの事業活動により生じる可能性がある人権リスクを、マップとして作成しました。今後は、このリスクマップをもとに、適切な対策を講じ、リスクの発生防止に努めます。

※人権デュー・デリジェンスとは、企業が自社やそのグループ会社の人権侵害に関するリスクを評価し、対策を講じ、結果を検証し、公表する一連のプロセスのこと。

人権リスクマップ

★	児童労働 強制労働 緊急事態への備えの不足		安全衛生への配慮の不足 差別・ハラスメント
—— 深刻度 ——		過剰・不当な労働時間	個人情報の漏洩
	団体交渉権の侵害 地域住民の権利の侵害	賃金未払い	
小		 発生可能性	→ 大

■ティーガイアグループカスタマーハラスメントに対する方針

~ 私たちは従業員が安心して働ける職場づくりを約束します ~

当社グループ従業員、取引先およびお客様との健全な関係を維持し、全ての関係者の尊厳と安全を守るための方針として2024年度に「ティーガイアグループカスタマーハラスメントに対する方針」を掲げました。サービスを提供する側と受ける側とが共に尊重される社会を目指して、当社グループは全ての関係者が安心して業務に従事できる環境づくりに引き続き取り組みます。

ティーガイアグループカスタマーハラスメントに対する方針 ▶ https://www.t-gaia.co.jp/corp/sustainability/policy.html#anc4

当社グループにおけるカスタマーハラスメントへの主な取り組み

●方針の策定

- 当社グループ従業員への教育・研修
- 対策マニュアルの作成
- 被害に遭った従業員へのメンタルケア
- 相談・報告体制の整備



店舗バックヤードにカスハラ対策啓発ポスターを掲示



社外からの評価

当社の様々な取り組みに対し、各種機関から高い評価を受けています。

社外からの評価 ▶ https://www.t-gaia.co.jp/corp/sustainability/assessment.html



プラチナくるみんプラス

2023年に認定



えるぼし(3段階目)

2017年度に認定



PRIDE指標2024 ゴールド

2021年度より4年連続受賞



D&I Award2024 Best Workplace for Diversity & Inclusion (最高位)

2021年度より4年連続で認定



健康経営優良法人2025

2019年度より7年連続で認定



スポーツエールカンパニー2025

2020年度より6年連続で認定



東京都スポーツ推進企業

2019年から6年連続で認定



CDP「気候変動 レポート2024」

国際的非政府組織CDPからの 評価においてマネジメントレベル 「B」に認定



DX認定

2022年に認定(2024年6月更新)

Voice

当社のサステナビリティ活動について - お取引先様からの声-



ティーガイア様とは、当社の重要なチャネルパートナーとして、法人向けPCの一元管理を支援する独自サービス「TG DaaS」など、PC・タブレット販売を中心に幅広く協業を進めています。

また、同社の再生可能エネルギーの推進をはじめとするサステナビリティへの深い取り組みも高く評価しています。昨年、当社のチャネルパートナー向けのサステナビリティ推進コミュニティ・プログラム「Lenovo 360 Circle」*へ

ご招待しました。ティーガイア様の積極的な活動は、他パートナー様へ共有していきたいと考えています。

今後も、持続可能性目標の達成と事業成長に向け、ティーガイア様とさま ざまな連携を通じて関係を深め、協力してまいります。

レノボ・ジャパン合同会社

※Lenovo 360 Circleとは、Lenovoのチャネル(販売代理店・パートナー)エコシステムにおけるサステナビリティを推進するためのコミュニティ・プログラム。現在、世界53カ国に600以上のパートナーを有し、日本を含むグローバルコミュニティを拡大中。チャネルエコシステム内の持続可能性への取り組みを加速させると同時に、新たなビジネスチャンスの創出を目的としている。

会社概要

社名	株式会社ティーガイア (T-Gaia Corporation)	
所在地	本社:〒150-8575 東京都渋谷区恵比寿4-1-18 恵比寿ネオナート14~18F	
設立	1992年2月	
資本金	3,154百万円	
事業内容	1 携帯電話等の通信サービスの契約取次、携帯電話等の販売代理店業 スマホアクセサリーの販売、卸売、その他リテール事業 決済サービス、ヘルスケア、地域における課題解決サポートの提供 2 法人向け携帯電話の通信サービスほか各種サービスの取次と 提供各種デバイス、サービスの導入支援、運用・保守、回収	
販売地域	日本全国、シンガポール	
従業員数	5,111名 (2025年3月末時点連結)	
主要取引銀行	みずほ銀行、三菱 UFJ 銀行、三井住友信託銀行(※銀行コード順)	

業績(直近3か年 単体)



主なグループ会社一覧 2025年9月1日現在

株式会社TGソリューションズ

- **TGS**olutions
- 情報サービス業務の開発・運用・ 保守業務受託
- 一般労働者派遣事業
- ► https://www.tgs.t-gaia.co.jp/

日本ワムネット株式会社 Z WAMNet Japan

- デジタルコンテンツのネットワーク・マネージメント・サービスプロバイダ
- FAXサーバソフトウェアの開発・販売

▶ https://www.wamnet.jp/

InfiniCore株式会社

2025年4月1日現在



- ネットワークシステムのコンサルティング、 設計・構築・導入・保守運用サービス
- クラウドの技術コンサルティング、設計、構築
- 人材派遣事業
- ► https://www.infinicore.jp/

PCテクノロジー株式会社



PCテクノロジー

- ●コールセンター事業、ITサービス事業
- ●企業支援事業、商品販売・リユース事業

► https://www.pct.co.jp/

株式会社V-Growth



- ●タブレット・インフラ導入支援
- ●遠隔操作端末管理、端末遠隔監視
- ●授業支援・教育支援
- コールセンター構築
- ► https://www.v-growth.co.jp/

株式会社ティーガイア

本社

〒150-8575 東京都渋谷区恵比寿4-1-18恵比寿ネオナート14~18F URL:https://www.t-gaia.co.jp/

西日本支社

〒540-0001

大阪府大阪市中央区城見2-2-22

マルイトOBPビル6F

東海支社

₹460-0003

愛知県名古屋市中区錦1-11-11

名古屋インターシティ6F

九州支社

₹812-0038

福岡県福岡市博多区祇園町7-20 博多祇園センタープレイス10F 北海道支店

〒060-0042

北海道札幌市中央区大通西8-2

住友商事・フカミヤ大通ビル8F

東北支店

〒982-0012

宮城県仙台市太白区長町南3-37-13

北陸支店

〒920-0031

石川県金沢市広岡3-1-1

金沢パークビル4F

中国支店

〒730-0037

広島県広島市中区中町8-12

広島グリーンビル8F

四国支店

〒760-0017

香川県高松市番町1-1-5

ニッセイ高松ビル9F

